



平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月1日

上場会社名 株式会社 長府製作所
 コード番号 5946 URL <https://www.chofu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 和洋

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 種田 清隆

TEL 083-248-2777

四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	31,646	9.1	517	10.7	1,864	4.2	1,366	7.0
29年12月期第3四半期	29,006	1.8	579	41.3	1,947	4.5	1,468	2.4

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 961百万円 (59.9%) 29年12月期第3四半期 2,397百万円 (787.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	39.34	
29年12月期第3四半期	42.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	135,146	124,449	92.1
29年12月期	136,006	124,153	91.3

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 124,449百万円 29年12月期 124,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		16.00		16.00	32.00
30年12月期		16.00			
30年12月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	9.4	1,800	1.7	3,700	2.5	2,600	0.4	74.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注)特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度において非連結会社であった(株)大阪テクノクラート、(株)インサイトエナジー及びサンボットエンジニアリング(株)は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	35,980,500 株	29年12月期	35,980,500 株
-----------	--------------	---------	--------------

期末自己株式数

30年12月期3Q	1,240,838 株	29年12月期	1,240,669 株
-----------	-------------	---------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期3Q	34,739,734 株	29年12月期3Q	34,739,982 株
-----------	--------------	-----------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.311「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き雇用・所得環境の改善が続くなか、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米中の貿易摩擦が世界経済に与える影響、原材料価格の変動リスクなどに注意する必要があります。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、低水準の住宅ローン金利や政府による住宅取得支援策が継続しているものの、人口減少などの影響もあり新設住宅着工戸数は横ばいで推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、お客様に信頼・支持される「快適創造企業」を目指して、ブランドイメージの向上に努めてまいりました。また、エンジニアリング部門を新設し、新たな市場と既存市場との相乗効果による事業の拡大に取り組んでまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、豊富なラインアップで暮らしに合わせて選べるエコキュートが省エネ性や快適性を求めるお客様のニーズに合致し好調を維持しており、全体で132億16百万円（前年同期比1.4%増）となりました。空調機器につきましては、高気密・高断熱住宅が普及する中で、家まるごと快適さを追求したハウスメーカー向けの全館空調システムなどが販売を伸ばし、全体で128億10百万円（同5.6%増）となりました。システム機器につきましては、システムバスの販売が振るわず、全体で15億1百万円（同11.8%減）となりました。ソーラー機器につきましては、エコライターが大幅に売上を伸ばし、全体で9億15百万円（同27.4%増）となりました。第1四半期連結会計期間より新設したエンジニアリング部門につきましては、17億76百万円となりました。その他は14億28百万円（同0.1%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は316億46百万円（同9.1%増）となりました。利益面につきましては、グループを挙げてのコスト低減活動に注力しましたが、銅・ステンレスなどの原材料価格の高騰の影響を受け、営業利益は5億17百万円（同10.7%減）、経常利益は18億64百万円（同4.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億66百万円（同7.0%減）となりました。

品目別売上高の状況

	当四半期（平成30年12月期第3四半期）		
	金額（百万円）	構成比（%）	前年同四半期比（%）
給湯機器	13,216	41.8	1.4
空調機器	12,810	40.5	5.6
システム機器	1,501	4.7	△11.8
ソーラー機器	915	2.9	27.4
エンジニアリング部門	1,776	5.6	—
その他	1,428	4.5	△0.1
合計	31,646	100.0	9.1

（注）第1四半期連結会計期間より一部製品の品目変更を実施したため、前年同四半期比較にあたっては前年同四半期分を変更後の区分に組み替えて行っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億60百万円減少し、1,351億46百万円となりました。主な増減としましては、受取手形及び売掛金が25億4百万円、有価証券が8億80百万円減少し、現金及び預金が11億71百万円、商品及び製品が6億62百万円、投資有価証券が6億10百万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ11億56百万円減少し、106億96百万円となりました。主な増減としましては、支払手形及び買掛金が5億65百万円、短期借入金が5億40百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億96百万円増加し、1,244億49百万円となりました。主な増減としましては、利益剰余金が7億2百万円増加し、その他有価証券評価差額金が5億12百万円減少しました。その結果、自己資本比率は92.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回予想（平成30年7月30日発表）からの変更はありません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,338	5,509
受取手形及び売掛金	9,614	7,109
有価証券	6,588	5,707
商品及び製品	4,066	4,728
仕掛品	497	533
原材料及び貯蔵品	1,264	1,478
繰延税金資産	223	407
その他	472	495
貸倒引当金	△3	△5
流動資産合計	27,061	25,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,945	7,022
機械装置及び運搬具(純額)	2,540	2,538
土地	14,332	14,302
建設仮勘定	223	—
その他(純額)	350	198
有形固定資産合計	24,392	24,062
無形固定資産		
	148	125
投資その他の資産		
投資有価証券	83,548	84,158
長期貸付金	388	353
繰延税金資産	91	93
その他	375	385
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	84,404	84,991
固定資産合計	108,945	109,180
資産合計	136,006	135,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,611	4,045
短期借入金	600	60
未払法人税等	458	258
賞与引当金	210	705
製品補償損失引当金	49	48
未払金	1,001	655
未払費用	86	137
預り金	1,123	924
その他	309	379
流動負債合計	8,450	7,214
固定負債		
長期借入金	—	165
繰延税金負債	1,914	1,545
退職給付に係る負債	1,085	1,343
その他	402	428
固定負債合計	3,402	3,482
負債合計	11,853	10,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	111,735	112,438
自己株式	△2,606	△2,607
株主資本合計	119,697	120,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,864	4,352
退職給付に係る調整累計額	△408	△301
その他の包括利益累計額合計	4,456	4,050
純資産合計	124,153	124,449
負債純資産合計	136,006	135,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	29,006	31,646
売上原価	21,948	24,239
売上総利益	7,058	7,406
販売費及び一般管理費	6,478	6,888
営業利益	579	517
営業外収益		
受取利息	656	611
受取配当金	187	199
不動産賃貸料	431	443
為替差益	32	25
有価証券売却益	39	—
売電収入	438	462
その他	154	185
営業外収益合計	1,939	1,929
営業外費用		
支払利息	5	6
不動産賃貸費用	224	229
売上割引	159	163
売電費用	181	173
その他	1	10
営業外費用合計	572	582
経常利益	1,947	1,864
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	—	0
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産処分損	0	5
特別損失合計	0	5
税金等調整前四半期純利益	1,947	1,860
法人税、住民税及び事業税	880	854
法人税等調整額	△402	△360
法人税等合計	478	493
四半期純利益	1,468	1,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,468	1,366

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,468	1,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	822	△512
退職給付に係る調整額	106	106
その他の包括利益合計	928	△405
四半期包括利益	2,397	961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,397	961

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。